



玉中図書館だより

2023・5月号



新しい学年での生活が始まってから1か月が経ちました。1年生のみなさんは中学校生活に慣れてきたでしょうか。新しい環境での生活は楽しいことがいっぱいですが、慣れない中でそろそろ疲れがたまってきた人もいるかもしれませんね。読書でほっと一息つきませんか？図書館で新しい本を準備しましたので、ぜひ足を運んでみてください。



新刊紹介

『その本は』
(又吉直樹)
(ヨシタケシンスケ)



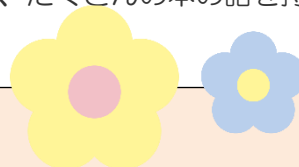
本の好きな王様がいました。王様はもう年寄りで、目がほとんど見えません。王様は二人の男を城に呼び、言いました。

「わしは本が好きだ。今までたくさんの本を読んだ。たいていの本は読んだつもりだ。しかし、目が悪くなり、もう本を読むことができない。でもわしは、本が好きだ。だから、本の話を知りたいのだ。

お前たち、世界中をまわって『めずらしい本』について知っている者を探し出し、その者から、その本についての話を聞いてきてくれ。

そしてその本の話をおしに教えてほしいのだ」

旅に出たふたりの男は、たくさんの本の話を持ち帰り、王様のために夜ごと語り出した。



カフェの若き店長・原田清瀬は、ある日、恋人の松木が怪我をして意識が戻らないと病院から連絡を受ける。松木の部屋を訪れた清瀬は、彼が隠していたノートを見つけたことで、恋人が自分に隠していた秘密を少しずつ知ることになり――。「当たり前」に埋もれた声を丁寧に紡ぎ、他者と交わる痛みとその先の希望を描いた物語。

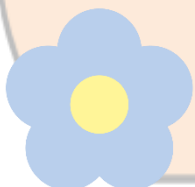
『川のほとりに立つ者は』
(寺地はるな)



『invert II 覗き窓の死角』
(相沢沙呼)



嵐の山荘に潜む若き犯罪者。そして翡翠をアリバイ証人に仕立て上げる写真家。犯人たちが仕掛けた巧妙なトリックに対するのは、すべてを見通す城塚翡翠。だが、挑むような表情の翡翠の目には涙が浮かぶ。その理由とは――。ミステリランキング5冠『medium 霊媒探偵城塚翡翠』、発売即重版 10万部『invert 城塚翡翠倒叙集』に続く待望の第3作目。犯人視点で描かれる倒叙ミステリの金字塔！





新刊案内



- 汝、星のごとく（風良ゆう）
- 宙ごぼん（町田そのこ）
- 月の立つ林で（青山美智子）
- 光のところにいてね（一穂ミチ）
- なんでもない一日の辞典（山口謠司）
- 新海誠 国民的アニメ作家の誕生（土居伸彰）
- 色鉛筆で描く、いちばん美しい風景画（弥永和千）
- 母の国、父の国（小手鞠るい）
- ピッピのおみそ（いとうのりひろ）
- 正解のない問題集 道徳編（池上彰）
- アップステージ（ダイアナ・ハーモン・アチャー）
- 人がつくった川・荒川（長谷川敦）
- 荒地の家族（佐藤厚志）
- モチベも点数もめきめきアップ！中学生のおうちノート術（みおりん）
- SHOOT TIME 大谷翔平 メジャー120年の歴史を変えた男（ジェフ・フレッチャー）
- シリアからきたバレリーナ（キャサリン・ブルートン）
- 満天 in サマラファーム（長谷川まりる）

寄贈

☆株式会社 Gakken 様より

- 青少年赤十字のひみつ（オフィス・イディオム）

☆前玉浦中学校職員 及川浩芳先生より

- 地図でスッと頭に入る鎌倉・室町時代（山田邦明）
- 地図でスッと頭に入る 47 都道府県（なるほど知図帳編集部）



6月

『図書購入希望調査』を行います



図書委員会では皆さんが図書館に置いてほしい本のアンケート調査を6月に行います。皆さんが読んでみたい本はどんな本でしょうか。本の題名や作者などを記入してもらいますので調べておきましょう。